

授業科目	リハビリテーション医学	3 学年・前期・1 単位 (15 時間)	
		理学 作業	必修 必修

科目担当責任者	渡邊耕太 (保健医療学部研究棟 E410 号) e-mail : e-mail : wkota@sapmed.ac.jp	非常勤講師 連絡担当教員	
担当教員	(石合純夫)、(村上孝徳)、(青木昌弘)、太田久晶、(菅野教哉)、(加藤正巳)、(岡 亨治)、(土岐めぐみ)		
概要	リハビリテーション医学の位置づけおよび歴史、および特質を理解し、さらに基礎となる医学的知識および診断、治療の方法論、代表的疾患のリハビリテーションについて学ぶ。		
到達目標	1. リハビリテーション医学の位置づけおよび特質を説明できる。 2. 代表的疾患について、主な徴候・所見・検査法の概略を説明できる。 3. 代表的疾患について、リハビリテーションの概略を説明できる。		
関連科目	運動器障害理学療法学、整形外科学、内科学、脳神経外科学		
評価	評価対象	評価割合(%)	備考
	授業態度	20%	授業への集中度、質問や発言の状況
	筆記試験	80%	
教科書	指定なし		
参考書	指定なし		
履修上の留意点	特に教科書や参考書は指定しない。講義順序や担当教員の変更がある場合はあらかじめ掲示板などで連絡する。		

実施回	内 容	事前・事後課題	形態	担当教員
1	高次脳機能のリハビリテーション①：高次脳機能障害概論、失語・失行・健忘・遂行機能障害の症候学と対応	事前：学習内容関連参考図書を用いた予習 事後：講義内容の復習	講義	(石合)
2	高次脳機能のリハビリテーション②：半側空間無視、失認、治療介入方法 スポーツ傷害のリハビリテーション：スポーツにおける外傷・障害の理解とそのリハビリテーション。運動器疾患の予防。	事前：学習内容関連参考図書を用いた予習 事後：講義内容の復習	〃	太田・渡邊
3	脳卒中のリハビリテーション：脳梗塞、脳出血、くも膜下出血の治療とリハビリテーション	事前：学習内容関連参考図書を用いた予習 事後：講義内容の復習	〃	(岡)
4	整形外科疾患(四肢、脊柱)、疼痛症候群のリハビリテーション：整形外科疾患の治療とリハビリテーション、疼痛症候群への対応	事前：学習内容関連参考図書を用いた予習 事後：講義内容の復習	〃	(村上)
5	小児のリハビリテーション：脳性麻痺、二分脊椎、筋ジストロフィーのリハビリテーション	事前：学習内容関連参考図書を用いた予習 事後：講義内容の復習	〃	(土岐)
6	神経変性疾患のリハビリテーション：パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症等の変性疾患とリハビリテーション	事前：学習内容関連参考図書を用いた予習 事後：講義内容の復習	〃	〃

7	がんのリハビリテーション：がん患者の生活機能と生活の質の改善を目標とする医療ケア 嚥下障害のリハビリテーション：嚥下障害の基礎、評価、リハビリテーション	事前：学習内容関連参考図書を用いた予習 事後：講義内容の復習	〃	(青木)
8	呼吸器のリハビリテーション 運動器(上肢)のリハビリテーション	事前：学習内容関連参考図書を用いた予習 事後：講義内容の復習	〃	(管野)・(加藤)